



## 世界で通用する ダンサーになりたい

輝いている人

ストリートダンスの国際大会で相次ぎ入賞しているのが西森希瑛さん（総社西中1年）だ。

昨年4月、中国で行われた大会の3人組で競うグループ競技で優勝。この優勝を皮切りに、8月は英国大会のソロ部門で優勝。10月には再び中国の大会でソロ部門のベスト4に入賞した。「入賞はしたい」と思っていた臨んだ大会。「このような結果になって素直にうれしかった」と笑顔で振り返る。

ダンスを始めたのは、保育所のとき。所長の勧めがきっかけでキッズダンスに通い始めた。小学2年生のときには、岡山のダンススタジオにも通い始め、ストリートダンスを本格的に開始。「体験レッスンでガールズヒップホップに魅せられた」と話す。現在は週に1回ずつ、別々のスタジオま

で電車で通い、1時間から1時間半汗を流している。もちろん家での練習も欠かせない。母に練習を見ても「お母さんは厳しい」と本音がポロリ。それでも、「サポートしてくれているおかげでダンスができています」と感謝の気持ちも忘れない。

「辛いと思ったことはない。ダンスが楽しい」と語る西森さん。「みんなで踊れるところ、ステージで自分のダンスが見てもらえるところが最大の魅力」とも。

将来の夢は、「ダンスの腕をさらに磨き、プロのダンサーになること」。その先にはダンスの講師になることも見据えている。世界に目を向け成長する彼女は、目標に向かいレベルアップに余念がない。近い将来テレビで活躍する西森さんの姿が見られるかもしれない。

ストリートダンスの国際大会で相次ぎ入賞している

西森 希瑛さん（門田）

インタビュー  
Interview



常盤小学校の給食の時間。給食も子どもが感謝することを学ぶ大切な教育

## 「だれもが行きたくなる学校づくり」継続！

総社市内の全学校園のスタンダードとしてこの取り組みを継続します。

児童生徒の学校不適応や問題行動などの課題を改善するべく6年間取り組んできたことが、少しずつ成果となって見えてきています。

総社市の教育大綱のもと、子どもの自尊感情を高め豊かな心を育てるために、この取り組みを大切にしていきます。学校も家庭も地域も、子どものちょっとした変化に気付くアンテナを高くしていきましょう。

問い合わせ 学校教育課 (☎② 8358)

### ■品格教育の3月のテーマ『感謝』

人は、辛かったときのことを忘れてしまうと、自分がこれまで一人で生きてきたと錯覚してしまうことがあります。

- 「おはよう」と笑顔であいさつをしてくれた地域の人
  - ノートを貸してくれた友達
  - 勉強が分からないときに熱心に教えてくれた先生
  - ミスしたときに「次はがんばれ」と励ましてくれた上司…
- そのような人たちのちょっとした好意で今日の自分が無事に過ごせたなど感謝していますか？

感謝とは、大切にすること、当たり前だと思わないこと、価値を見いだすことです。

「ありがとう」の心が幸せを確認させてくれるのです。

そうじゃ  
大好きっ子  
育てよう

### 学校給食 おすすめレシピ

#### 手作りふりかけ



#### ●材料（4人分）

- 小松菜…150g ●ちりめん…30g ●鮭フレーク…100g
- 乾燥ひじき…5g ●いりごま…25g ●糸かつお…5g
- 調味料…ごま油=5g、しょうゆ=10g、砂糖=10g、酒=5g

#### ●作り方

- ①小松菜はみじん切り、乾燥ひじきは水でもどす
  - ②鍋を熱し、ごま油を入れて小松菜を炒め、水分がなくなったら調味料とひじきを入れて炒める
  - ③水分が少なくなったらちりめん、鮭フレーク、いりごま、糸かつおを入れて混ぜ合わせる
- その他の献立 ごはん、牛乳、キムチ鍋、みかん